

正倉院文書データベースの概要と課題

The Outline and Present Issues of Shoso-in Document Database
INABA Yoko and HAYASHI Yurie

稲葉蓉子・林 友里江

人間文化研究機構連携研究「正倉院文書の高度情報化研究」では、研究の一環として正倉院文書の断簡情報をデータベース化する作業を行っている（以下、正倉院文書データベースと仮称する）。本稿では、本連携研究における正倉院文書データベースの概要と課題について報告する。

正倉院文書データベースは、東京大学史料編纂所編『正倉院文書目録』（東京大学出版会）、宮内庁正倉院事務所編『正倉院古文書影印集成』（八木書店）、東京大学史料編纂所編『大日本古文書』（東京大学出版会）、奈良帝室博物館正倉院掛編『正倉院古文書目録』（文献出版）や、国立歴史民俗博物館が行ってきた正倉院文書の調査記録などをもとに、正倉院文書（特に写経所文書）の断簡や題籤軸などの情報を表として一覧化したものである。2013年度末、現在における試作版は別掲の通りである。この正倉院文書データベースにより、それぞれの研究機関で行われている正倉院文書の調査成果を一覧することが可能となり、正倉院文書の全体像や研究経過の把握に有用と思われる。

作表の作業方針としては、正集・続修・続修後集・続修別集・塵芥・続々修について、成巻状況に従って紙ごとに略号（S・Z・ZK・ZB・J・ZZ）、巻、帙、断簡番号（『正倉院文書目録』を参照）、紙番号（『正倉院古文書影印集成』を参照）、マイクロフィルムの札番号を付し、紙単位で表裏の断簡情報を整理している。さらに、続修後集・続修別集・続々修については、題籤軸を伴う巻では題籤軸情報の入力も行っている。また、データベース内での文書の検索や整理作業の便を図るために、全ての正倉院文書断簡と題籤軸に10桁のIDを設定し（断簡IDについては大阪市立大学を中心として作成されたSOMODAの方針に従った）、『大日本古文書』に記載された断簡や題籤軸については、『大日本古文書』の取巻・頁・行と6桁の巻頁IDを入力している。

データベース化した断簡情報の詳細としては、『正倉院文書目録』、『正倉院古文書影印集成』、『大日本古文書』、『正倉院古文書目録』における文書名や文書内容（断簡の首尾字句など）をそれぞれ採録し、相互に比較できるようにしている。また、断簡表裏の利用次や天地逆などの貼継状況といった、内容理解に資するその他の情報も必要に応じて入力している。題籤軸情報の入力に際しては、同じく『正倉院文書目録』、『正倉院古文書影印集成』、『大日本古文書』、『正倉院古文書目録』から

題籤軸の本文，法量，形状をそれぞれ採録し，右軸の場合は巻頭，左軸の場合は巻尾に欄を設けている。

2013年度には，正倉院文書の画像閲覧システム(後述)上での各料紙の位置情報を入力し，料紙にカーソルを合わせると該当するデータベースの情報が表示される機能が付加された。また，続々修第5帙以降のデータベースについては，全体のフォーマットを作成した上で，『正倉院文書目録』の既刊部分，『大日本古文書』，『正倉院古文書目録』，国立歴史民俗博物館の調査記録等によって不十分ながら第13帙まで入力している。調査済みの帙巻は正倉院文書原本写真の札番号を，未調査の帙巻はマイクロフィルムの札番号を基準としている。『正倉院文書目録』が未刊の続々修第5帙以降や，宝庫外流出文書のデータベース化については今後の課題である。これまでの正倉院文書に関する調査研究で明らかにされてきた断簡の接続関係についても，その情報をどのようにデータベースに反映させるかが検討課題となる。

一方，正倉院文書を用いた研究をより行いやすくする環境整備の一つとして，各文書についての先行研究が把握しづらいという現状を改善する目的で，正倉院文書を文書ごとに整理する作業に着手した。具体的には，①各写経事業に関わる帳簿をそれぞれファイリングし一覧化すること，②『大日本古文書』に各文書が関係する写経事業を記入すること，③『正倉院文書目録』に基づき『大日本古文書』に新たな文書名・接続情報を記入することを行っている。①②は間写経から進めており，50程度の事業について終了した。③は正集・続修について終了した。並行して，正倉院文書に係る論文の収集を2012年度に引き続き進めている。

さらに，帳簿という側面から正倉院文書研究をより進めるための作業として，ファイリングした帳簿を分類する作業も行っている。写経事業の中で作成される帳簿を種類別に分類し，それぞれ典型的なものとはそうでないものに分類することで，特に注意して検討すべき文書を抽出することを目標としているが，順次進めていく中でより適切な分類基準を模索していく必要がある。

以上の帳簿整理・分類の作業に関しては，一切経書写に関わる膨大な帳簿をどのように整理するか，『正倉院文書目録』未刊部分をどう扱うか，そして最終的に研究・展示に資するためにどのような形でまとめるかという課題が存在している。

なお，本連携研究で作成された正倉院文書データベースの一部は，正倉院文書の画像閲覧システムにおいて画面上で指定された文書の説明として利用・公開される予定である。博物館の展示などとして公開する場合には，一般の来館者にも理解しやすい形でデータベースの内容を提供することが求められるため，表示情報の取捨選択や表現方法についての検討が課題となる。また，広くデータベースとして活用されていく際には，データベース内における用字の統一など，細かい調整作業が必要となってくる。さらに，他機関における正倉院文書関連のデータベースとの相互活用の在り方についても，今後の課題として残されている。

2010年度から2012年度までの作業では，正集を稲葉蓉子，続修を佐々木惇二・服部一隆・渡邊美紗子，続修後集を溝口優樹，続修別集を稲葉蓉子，塵芥を佐々木惇二・溝口優樹・渡邊美紗子，続々修を服部一隆が担当し，正集，続修，続修後集，続修別集，塵芥，続々修(第1帙～第4帙)

の入力作業を終えた。2013 年度の作業は服部一隆・西村健太郎・渡邊美紗子・林友里江が担当した。執筆分担は、2012 年度までの概要を稲葉蓉子が執筆し、2013 年度以降を林友里江が補足した。

<表>

正倉院文書データベース(稿) 正集 冒頭部抜粋

略号	帙	卷	紙情報			断簡ID	表								備考	
			『正倉院 文書目録』 断簡	『正倉院 古文書 影印集成』 料紙	『正倉院 古文書 フィルム』 料紙		『正倉院古文書目録』		『大日本古文書』		『正倉院古文書影印集成』		『正倉院文書目録』			
							文書名①	文書名②	卷頁行	巻頁ID	文書名	文書名①	文書名②	文書名		断簡の首尾字句等
S	—	1	①	1	1	1000101011	神祇官移民部省	宮主等月粮事,	二ノ四八〇	020480	神祇官移	神祇官移民部省	—	大粮申請継文 天平十七年十月	神祇官移 民部省 (天平十七年十月) / 「右卜部等来十一月卅箇日公粮」云々ノ次行, 年月日署名(僅存)マデ,	一次
S	—	1	②	2	2	1000102011	中宮職解	天平十七年四月十四日, 塩布等事,	二ノ三九八	020398	中宮職解	中宮職解 天平十七年四月十四日	—	大粮申請継文 天平十七年四月	中宮職解 申請直丁并仕丁粮米塩布等事 天平十七年四月十四日	一次
S	—	1	③	3	3	1000103011	中宮職解	天平十七年十月十八日, 直丁等粮米塩綿等事,	二ノ四七〇	020470	中宮職解	中宮職解 天平十七年十月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年十月	中宮職解 天平十七年十月十八日 / 「合肆拾参人」云々ヨリ,	一次
S	—	1	④	4	4	1000104011	皇后宮職解	直丁月粮事,	二ノ四六九	020469	皇后宮職解	皇后宮職解	—	大粮申請継文 天平十七年四月	皇后宮職解 申請公粮事 (天平十七年四月) / 「右来五月廿九箇日大粮所請如前以解」(半存)マデ,	一次
S	—	1	⑤	5	5	1000105011	月粮解断簡	天平十七年四月十八日,	二ノ三九九	020399	中宮職解	月粮解断簡 天平十七年四月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年四月	皇后宮職解 天平十七年四月十八日 / 「右来五月廿九箇日大粮所請如前以解」ヨリ,	—
S	—	1	⑥(1)	6	6	1000106011	左大舍人寮解	天平十七年四月十八日, 直丁等月粮事,	二ノ四一〇5-8	020410	左大舍人寮解	左大舍人寮解 天平十七年四月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年四月	左大舍人寮解 申請公粮事 天平十七年四月十八日 / 「右直丁式人料」(半存)マデ,	一次
S	—	1	⑥(2)	7	7	1000106021	左大舍人寮解	天平十七年四月十八日, 直丁等月粮事,	二ノ四一〇8-四一一	020410-020411	左大舍人寮解	左大舍人寮解 天平十七年四月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年四月	左大舍人寮解 申請公粮事 天平十七年四月十八日 / 「右直丁式人料」(半存)ヨリ,	一次
S	—	1	⑦	8	8	1000107011	左大舍人寮解断簡	天平十七年二月十八日,	二ノ四一一	020411	左大舍人寮解	左大舍人寮解 天平十七年二月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年二月	左大舍人寮解 天平十七年二月十八日 / 「天平十七年二月十八日」云々ヨリ,	一次
S	—	1	⑧	9	9	1000108011	右大舍人寮解	直丁等粮事,	二ノ四六六-四六七	020466-020467	右大舍人寮解	右大舍人寮解	—	大粮申請継文 天平十七年二月	右大舍人寮解 申請直丁等粮事 天平十七年二月 / 「右断丁二人料(人別一段)」マデ,	一次

<裏>

紙 情 報					裏										備考			
略号	帙	卷	正倉院 文書目録	影印集成 古文書	正倉院 フィルム	マイクロ フィルム	断簡ID	〔正倉院古文書目録〕		〔大日本古文書〕			〔正倉院古文書影印集成〕			〔正倉院文書目録〕		
			断簡	料紙				料紙	文書名①	文書名②	巻頁行	巻頁ID	文書名	文書名①		文書名②	文書名	断簡の首尾字句
S	—	1	①	1	1	1000101012	天平十九年十二月三日写経用紙帳	—	二ノ七一七	020717	写疏所解	写経用紙帳 天平十九年十二月三日	—	常疏手実 天平廿年春季	子部多夜須手実 天平十九年十二月三日	二次		
S	—	1	②	2	2	1000102012	天平廿年十二月, 天平勝宝元年七月写経用紙帳	—	三ノ一五四-一五六	030154-030156	経疏充本帳	写経用紙帳 天平二十年, 天平勝宝元年	—	常疏充裝潢等帳 天平十五年十月十日	「玉祖公万呂 受他田水主」ヨリ「以八月一日充」ノ次行「涅槃経疏一部廿巻(用紙五百七十六張)」(僅欠, 未取)マデ, / (天平十九年七月廿八日?—天平勝宝元年八月一日)	二次		
S	—	1	③	3	3	1000103012	天平廿年正月写経所解請筆墨按	—	三ノ五〇-五一, 五一	030050-030051	写疏所解/写疏所解	写疏所解請筆墨按 天平二十年正月	—	以受筆墨写紙并更請帳 天平十六年六月	写疏所解 申請筆墨事 天平廿年正月廿二日/写疏所解 申請筆事 天平廿年正月廿四日	二次		
S	—	1	④	4	4	1000104012	天平十九年十二月五日経巻目録	—	二ノ七一七	020717	写疏所解	経巻目録 天平十九年十二月五日	—	常疏裝潢上巻注文 天平十九年十二月五日	「十九年十二月五日上七十五巻」ヨリ「瑜伽記七巻」云々マデ,	二次		
S	—	1	⑤	5	5	1000105012	—	—	空	空	空	空	—	空	空	空		
S	—	1	⑥(1)	6	6	1000106012	天平勝宝二年三月, 四月写経用紙帳	—	三ノ四八四-四八五	030484-030485	経紙出納	写経用紙帳 天平勝宝二年四月	—	間紙納帳 天平十七年十月	「四月廿二日納紙」云々ヨリ「右被長官宮并少掾宣使用宮間写花嚴経廿一部料」ノ次行「天平廿年四月廿三日阿刀酒主」(未取)マデ, / (天平廿年四月廿二日)	二次		
S	—	1	⑥(2)	7	7	1000106022	天平勝宝二年三月, 四月写経用紙帳	—	三ノ四八四	030484	経紙出納	写経用紙帳 天平勝宝二年三月, 四月	—	間紙納帳 天平十七年十月	「志斐万呂」ヨリ「(朱書)天平勝宝二年四月廿六日納布紙」云々マデ, / (天平廿年二月四日—三月廿九日)	二次		
S	—	1	⑦	8	8	1000107012	天平十九年八月十八日経師等布施按	—	二ノ六八〇7-8	020680	写疏所解	経師等布施按 天平十九年八月十八日	—	写疏所布施注文 天平十九年八月十八日	「并注願并布施量定所請如前以解/天平十九年八月十八日志斐」ノ二行,	二次		
S	—	1	⑧	9	9	1000108012	天平十九年八月十八日経師等布施按	—	二ノ六七九-六八〇6	020679-020680	写疏所解	経師等布施按	—	写疏所布施注文 天平十九年八月十八日	「校生」ヨリ「以前疏自(従)今年二月一日迄八月十八日奉写疏」マデ,	二次		

<表>

略号	帙	卷	紙 情 報			断簡ID	表										備考
			『正倉院 文書目録』 断簡	『正倉院 古文書 影印集成』 料紙	『正倉院 古文書 フィルム マイクロ 料紙		『正倉院古文書目録』		『大日本古文書』			『正倉院古文書影印集成』		『正倉院文書目録』			
							文書名①	文書名②	卷頁行	卷頁ID	文書名	文書名①	文書名②	文書名	断簡の首尾字句	利用次	
S	—	1	⑨	10	10	1000109011	右大舎人寮解	天平十七年十月十八日、直丁等粮事、	二ノ四六五-四六六	020465-020466	右大舎人寮解	右大舎人寮解 天平十七年十月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年十月	右大舎人寮解 申請直丁粮事 天平十七年十月十八日	一次	
S	—	1	⑩	11	11	1000110011	内蔵寮解	天平十七年四月十八日、仕丁等月粮事、	二ノ四一一-四一二	020411-020412	内蔵寮解	内蔵寮解 天平十七年四月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年四月	内蔵寮解 申請月粮事 天平十七年四月十八日	一次	
S	—	1	⑪	12	12	1000111011	内蔵寮解	天平十七年十月十八日、直丁等月粮事、	二ノ四六八	020468	内蔵寮解	内蔵寮解 天平十七年十月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年十月	内蔵寮解 申請月粮事 天平十七年十月十八日	一次	
S	—	1	⑫	13	13	1000112011	縫殿寮解	天平十七年十月十八日、采女等公粮事、	二ノ四六七	020467	縫殿寮解	縫殿寮解 天平十七年十月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年十月	縫殿寮解 申請公粮事 天平十七年十月十八日	一次	
S	—	1	⑬	14	14	1000113011	内匠寮解	史生以下粮米事、	二ノ四五八	020458	内匠寮解	内匠寮解	—	大粮申請継文 天平十七年八月	内匠寮解 申請粮米事 (天平十七年八月)ノ「以前史生已下断丁已上惣一百六十九人之来九月」ノ次行(僅存)マデ、	一次	
S	—	1	⑭	15	15	1000114011	司家直丁等月粮解	(疑是画工司解、天平十七年十月十七日)	二ノ四六四	020464	画工司解	司家直丁等月粮解 天平十七年十月十七日	—	大粮申請継文 天平十七年十月	画工司解 申請直丁粮事 天平十七年十月十七日ノ「画工司解 申請直丁粮事」(半存)ヨリ、	一次	
S	—	1	⑮	16	16	1000115011	内薬司解	天平十七年八月十九日、直丁等月粮事、	二ノ四六〇-四六一	020460-020461	内薬司解	内薬司解 天平十七年八月十九日	—	大粮申請継文 天平十七年八月	内薬司解 申請直丁粮事 天平十七年八月十九日	一次	
S	—	1	⑯	17	17	1000116011	内礼司解	天平十七年八月十八日、直丁等月粮事、	二ノ四五九	020459	内礼司解	内礼司解 天平十七年八月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年八月	内礼司解 申請直丁粮事 天平十七年八月十八日	一次	
S	—	1	⑰	18	18	1000117011	内礼司解	天平十七年十月十八日、直丁等月粮事	二ノ四五九-四六〇	020459-020460	内礼司解	内礼司解 天平十七年十月十八日	—	大粮申請継文 天平十七年十月	内礼司解 天平十七年十月十八日ノ「合式人」云々ヨリ、	一次	

<裏>

紙 情 報					裏										備考	
略号	帙	卷	〔正倉院 文書目録〕	〔正倉院 影印集成〕	断簡ID	〔正倉院古文書目録〕		〔大日本古文書〕		〔正倉院古文書影印集成〕		〔正倉院文書目録〕				
			断簡	料紙		料紙	文書名①	文書名②	卷頁行	卷頁ID	文書名	文書名①	文書名②	文書名		断簡の首尾字句
S	—	1	⑨	10	10	1000109012	写疏所解請筆墨按	—	二ノ六八四	020684	写疏所解	写疏所解請筆墨按	—	以受筆墨写紙并更請帳 天平十六年六月	写疏所解 申請筆墨事 天平十九年十二月六日／「石上部小君写紙百八十張」云々マデ、	二次
S	—	1	⑩	11	11	1000110012	天平十九年、廿年華嚴經料紙充帳	—	二十四ノ四二〇-四二一	240420-240421	他田水主充紙注文	華嚴經等料紙充帳 天平十九年、二十年	—	間紙充帳 天平十七年五月廿五日	「鬼福石次廿張」云々ヨリ「岡屋石足<廿年正月廿四日<廿>>」云々マデ、	二次
S	—	1	⑪	12	12	1000111012	天平十九年、廿年經卷奉請并返送按	—	十ノ五五三-五五四	100553-100554	一切經散帳	經卷奉請并返送按 天平十九年、二十年	—	律論疏集伝等本取納并返送帳 天平十五年五月	「成唯識論九卷」云々ヨリ「專受納慧雲師」云々マデ、／(天平十九年十二月七日一廿年二月十二日)	二次
S	—	1	⑫	13	13	1000112012	天平十九年(自七月迄十二月)料紙進送帳	—	二ノ七一九-七二〇	020719-020720	写疏所解	料紙進送帳 天平十九年	—	間紙進上注文 天平十九年	「黄麻紙廿張」云々ヨリ「十九年十二月七日知志斐万呂 他田水主」マデ、	二次
S	—	1	⑬	14	14	1000113012	天平十九年九月、十月写疏所解請筆墨按	—	二ノ六八二-六八三、六八九	020682-020683／020689	写疏所解／写疏所解	写疏所解請筆墨按 天平十九年九月、十月	—	以受筆墨写紙并更請帳 天平十六年六月	写疏所解 申請筆墨事 天平十九年九月十九日／写疏所解 申請筆墨事 天平十九年九月廿五日／疏所解 申請筆墨事 天平十九年十月五日	二次
S	—	1	⑭	15	15	1000114012	天平十九年十一月充紙筆墨帳	—	二ノ七一九	020716	写疏所解	筆墨紙充帳 天平十九年十一月	—	以受筆墨写紙并更請帳 天平十六年六月	写疏所解 申請筆墨事 天平十九年十一月十九日／「民屯万呂写紙三百五十張」云々ヨリ、	二次
S	—	1	⑮	16	16	1000115012	天平十九年十月九日奉請疏論歴名	—	二十四ノ四四七2-12	240447	写疏所解	奉請疏論歴名 天平十九年十月九日	—	自禪院寺奉請疏論等歴名 天平十九年十月九日	「沙弥・部論二卷<上下／白>」云々ヨリ「阿刀繩万呂所也又□此疏論等中以丹点」マデ、	二次
S	—	1	⑯	17	17	1000116012	天平十九年十月九日奉請疏論歴名	—	二十四ノ四四六1-四四七1	240446-240447	写疏所解	奉請疏論歴名	—	自禪院寺奉請疏論等歴名 天平十九年十月九日	「无垢称經疏六卷<白／基師>」云々(半存)ヨリ「一切經抄三卷」云々マデ、	二次
S	—	1	⑰	18	18	1000117012	天平十九年写疏所解請筆墨按	—	二ノ七一九-七一九	020715-020716	写疏所解	写疏所解請筆墨按 天平十九年	—	以受筆墨写紙并更請帳 天平十六年六月	写疏所解 申請筆墨事 天平十九年十一月十二日／「已上三人各筆一箇」ノ前行(僅存)ヨリ、／写疏所解 申請筆墨事 天平十九年十一月十九日?／「合筆陸箇墨参廷」云々マデ、	二次

<表>

略号	帙	卷	紙 情 報			表										備考		
			文書目録 〔正倉院〕	影印集成 〔古文書〕	正倉院 フィルム	マイク ロ	断簡ID	『正倉院古文書目録』		『大日本古文書』			『正倉院古文書影印集成』		『正倉院文書目録』			
								断簡	料紙	料紙	文書名①	文書名②	卷頁行	卷頁ID	文書名		文書名①	文書名②
S	—	2	①(1)	1	1	1000201011	民部省牒東大寺三綱所	天平神護三年二月廿八日, 伊賀 越前 越中等寺田事	未収	999999	—	民部省牒東大寺三綱所 天平神護三年二月二十八日	—	民部省牒 東大寺三綱所 天平神護三年二月廿八日	—	—	—	
S	—	2	①(1)	2	2	1000201011	民部省牒東大寺三綱所	天平神護三年二月廿八日, 伊賀 越前 越中等寺田事	未収	999999	—	民部省牒東大寺三綱所 天平神護三年二月二十八日	—	民部省牒 東大寺三綱所 天平神護三年二月廿八日	—	—	—	
S	—	2	①(1)	3	3	1000201011	民部省牒東大寺三綱所	天平神護三年二月廿八日, 伊賀 越前 越中等寺田事	未収	999999	—	民部省牒東大寺三綱所 天平神護三年二月二十八日	—	民部省牒 東大寺三綱所 天平神護三年二月廿八日	—	—	—	
S	—	2	①(2)	4	4	1000201021	式部省移民部省	天平十七年八月廿一日, 直丁等月粮事	二ノ四六一-四六二	020461-020462	式部省移	式部省移民部省 天平十七年八月二十一日	—	大粮申請継文 天平十七年八月	式部省移 民部省 天平十七年八月廿一日	一次		
S	—	2	②	5	5	1000202011	治部省移民部省断簡	直丁等粮事	二ノ三九二-三九三	020392-020393	治部省移	治部省移民部省	—	大粮申請継文 天平十七年八月	治部省移 民部省 (天平十七年八月) / 「合直丁捌人(四人直丁 / 四人断)」云々マデ,	一次		
S	—	2	③	6	6	1000203011	雅楽寮解	天平十七年二月廿日, 歌女等月粮事	二ノ三八九	020389	雅楽寮解	雅楽寮解 天平十七年二月二十日	—	大粮申請継文 天平十七年二月	雅楽寮解 申請公粮事 天平十七年二月廿日	一次		
S	—	2	④	7	7	1000204011	玄蕃寮解	天平十七年二月廿日, 直丁等月粮事	二ノ三九〇	020390	玄蕃寮解	玄蕃寮解 天平十七年二月二十日	—	大粮申請継文 天平十七年二月	玄蕃寮解 申請月料事 天平十七年二月廿日	一次		
S	—	2	⑤	8	8	1000205011	諸陵寮解断簡	直丁等粮事	二ノ四七一	020471	諸陵寮解	諸陵寮解	—	大粮申請継文 天平十七年二月	諸陵寮解 申請直丁粮解 (天平十七年二月) / 「塩一升一合六夕(別人五合八夕 / 〃) (半存) マデ,	一次		

<裏>

略号	帙	卷	紙 情 報			断簡ID	裏									備考	
			文書目録 〔正倉院 古文書 影印集成〕	正倉院 古文書 料紙	マイク フィルム 料紙		〔正倉院古文書目録〕		〔大日本古文書〕			〔正倉院古文書影印集成〕		〔正倉院文書目録〕			
							文書名①	文書名②	巻頁行	巻頁ID	文書名	文書名①	文書名②	文書名	断簡の首尾字句等		利用次
S	—	2	①(1)	1	1	1000201012	—	—	空	空	空	空	—	空	空	空	
S	—	2	①(1)	2	2	1000201012	—	—	空	空	空	空	—	空	空	空	
S	—	2	①(1)	3	3	1000201012	—	—	空	空	空	空	—	空	空	空	
S	—	2	①(2)	4	4	1000201022	経巻目録	—	二四ノ四四四 1-四四六1	240444-240446	写疏所解	経巻目録	—	自禪院寺奉請疏論 等歴名 天平十九 年十月九日	「秘要法二巻(第二三/白 紙)」云々(半存)ヨリ「无垢 称経疏六巻(白/基師)」 云々(半存)マデ、	二次	
S	—	2	②	5	5	1000202012	経巻目録	—	二四ノ四四三- 四四四1	240443-240444	写疏所解	経巻目録	—	自禪院寺奉請疏論 等歴名 天平十九 年十月九日	「自禪院寺奉請疏□□□□」 (僅存)ヨリ「秘要法二巻(第 二三/白紙)」云々(半存)マ デ、	二次	
S	—	2	③	6	6	1000203012	用紙帳	—	二ノ六八-5-六八二	020681-020682	写疏所解	校生行事	—	常疏校帳 天平 十五年十二月	「(一校若万呂/二校金綱) 第七用十四(一校若万呂/ 二校金綱)第八巻用廿四(一 校若万呂/二校金綱)第九 巻用廿張」(半存)ヨリ「第 三用卅九(一校金綱/二校金 万呂)」云々ノ次行「第六用 □二(一校金綱/二校金万 呂)第七用卅一(一校金万呂 /二校高橋乙万呂)第八用 卅九(一校金綱/二校金万 呂)」(半存)マデ、/(天平 十九年九月一日)	二次	
S	—	2	④	7	7	1000204012	天平十九年校生行事	—	二ノ六七六6- 六七七、六八-3-6	020676-020677 /020681	写疏所解/写疏 所解	校生行事 天平 十九年	—	常疏校帳 天平 十五年十二月	「第二用卅九(一校金綱/二 校弓削若)」云々ヨリ「(一校 若万呂/二校金綱)第七用 十四(一校若万呂/二校金 綱)第八巻用廿四(一校若 万呂/二校金綱)第九巻用 廿張」(半存)マデ、/(天平 十九年七月廿八日-九月一 日)	二次	
S	—	2	⑤	8	8	1000205012	天平十九年校生行事	—	二ノ六七六3-5	020676	写疏所解	校生行事	—	常疏校帳 天平 十五年十二月	「第一用九十一(一校弓削若 万呂/二金綱)」云々(半存) ヨリ「振興師金光明経疏第 一用卅八(一校弓削若万呂 /二金綱)」マデ、/(天平 十九年七月廿八日)	二次	

<表>

略号	帙	卷	紙 情 報			表										備考	
			『正倉院 文書目録』 断簡	『正倉院 古文書 影印集成』 料紙	『正倉院 古文書 フィルム マイクロ 』 料紙	断簡ID	『正倉院古文書目録』		『大日本古文書』			『正倉院古文書影印集成』		『正倉院文書目録』			
							文書名①	文書名②	卷頁行	卷頁ID	文書名	文書名①	文書名②	文書名	断簡の首尾字句等		利用次
S	—	2	⑥	9	9	1000206011	喪儀司解	天平十七年二月廿一日, 直丁等月糺事	二ノ三九五	020395	喪儀司解	喪儀司解 天平十七年二月二十一日	—	大糺申請継文 天平十七年二月	喪儀司解 申請公糺事 天平十七年二月廿一日	一次	
S	—	2	⑦	10	10	1000207011	兵部省移民部省	天平十七年四月廿一日, 直丁等月糺事	二ノ四一七-四一八	020417-020418	兵部省移	兵部省移民部省 天平十七年四月二十一日	—	大糺申請継文 天平十七年四月	兵部省移 民部省 天平十七年四月廿一日	一次	
S	—	2	⑧	11	11	1000208011	刑部省移民部省	天平十七年二月廿日, 仕丁等月糺事	二ノ三九一-三九二	020391-020392	刑部省移	刑部省移民部省 天平十七年二月二十日	—	大糺申請継文 天平十七年二月	刑部省移 民部省 天平十七年二月廿日	一次	
S	—	2	⑨	12	12	1000209011	刑部省移民部省	天平十七年四月廿一日, 仕丁等月糺事	二ノ四一八-四一九	020418-020419	刑部省移	刑部省移民部省 天平十七年四月二十一日	—	大糺申請継文 天平十七年四月	刑部省移 民部省 天平十七年四月廿一日	一次	
S	—	2	⑩	13	13	1000210011	大蔵省移民部省	天平十七年四月廿一日, 仕丁等月糺事	二ノ四二〇-四二一	020420-020421	大蔵省移	大蔵省移民部省 天平十七年四月二十一日	—	大糺申請継文 天平十七年四月	大蔵省移 民部省 天平十七年四月廿一日	一次	
S	—	2	⑪	14	14	1000211011	大蔵省移断簡	天平十七年十月廿一日	二ノ四七七	020477	大蔵省移	大蔵省移 天平十七年十月二十一日	—	大糺申請継文 天平十七年十月	大蔵省移 民部省 天平十七年十月廿一日/「以前 」(僅存)ヨリ,	一次	
S	—	2	⑫	15	15	1000212011	掃部司解	天平十七年四月廿日, 仕丁等月糺事	二ノ四一四-四一五	020414-020415	掃部司解	掃部司解 天平十七年四月二十日	—	大糺申請継文 天平十七年四月	掃部司解 申請仕丁公糺事 天平十七年四月廿日	一次	
S	—	2	⑬	16	16	1000213011	掃部司解	天平十七年十月廿日, 駈使丁等月糺事	二ノ四七二-四七三	020472-020473	掃部司解	掃部司解 天平十七年十月二十日	—	大糺申請継文 天平十七年十月	掃部司解 申請駈使丁公糺事 天平十七年十月廿日	一次	
S	—	3	①	1	1	1000301011	宮内省移民部省	天平十七年四月廿二日, 直丁等月糺事	二ノ四三二-四三三	020432-020433	宮内省移	宮内省移民部省 天平十七年四月二十二日	—	大糺申請継文 天平十七年四月	宮内省移 民部省 天平十七年四月廿二日	一次	
S	—	3	②	2	2	1000302011	大膳職解	天平十七年四月十七日, 仕丁月糺事	二ノ四〇〇-四〇一	020400-020401	大膳職解	大膳職解 天平十七年四月十七日	—	大糺申請継文 天平十七年四月	大膳職解 申請仕丁公糺事 天平十七年四月十七日	一次	

<裏>

略号	帙	卷	紙 情 報			断簡ID	裏							備考		
			正倉院 文書目録	影印 古文書 集成	正倉院 古文書		マイク フィルム	『正倉院古文書目録』		『大日本古文書』		『正倉院古文書影印集成』			『正倉院文書目録』	
								断簡	料紙	料紙	文書名①	文書名②	巻頁行		巻頁ID	文書名
S	—	2	⑥	9	9	1000206012	天平十九年校生行事	—	二ノ六七五-六七六3	020675-020676	写疏所解	校生行事	—	常疏校帳 天平十五年十二月	「第卅五用卅五(一校弓削若ノ二校刑部金繩)第卅六用卅六(一校弓削若万呂ノ二金繩)」(半存)ヨリ「第一用九十一(一校弓削若万呂ノ二金繩)」云々(半存)マデ、ノ(天平十九年七月廿八日)	二次
S	—	2	⑦	10	10	1000207012	天平廿年充紙帳	—	三ノ一七四-一七五	030174-030175	経師充紙帳	紙充帳 天平二十年	—	廿部六十華嚴経充紙帳 天平十九年十月	「[]」(天平廿年)二月五日(廿)十一日(廿))」云々ヨリ「(廿日(廿)廿二日(廿三)廿四日(卅一)受紙八十一張)」云々マデ、	二次
S	—	2	⑧	11	11	1000208012	天平十九年千手経紙并本充帳	—	九ノ四二四-四二五	090424-090425	千手経紙并本充帳	千手経紙並本充帳 天平十九年	—	千手経紙并本充帳 天平十九年七月	「□□(先経々)所受千手経料黄紙三百張」ヨリ「山下老(八月五日廿)」マデ、	二次
S	—	2	⑨	12	12	1000209012	天平十九年十二月花嚴経経師行事	—	九ノ六四四-六四五	090644-090645	写華嚴経用紙注文	花嚴経経師行事 天平十九年十二月	—	廿部六十華嚴経用紙注文 天平十九年十二月	「嶋守(一巻用十二)」云々ヨリ「用二千六百卅三張」マデ、	二次
S	—	2	⑩	13	13	1000210012	天平廿年花嚴経充行事	—	九ノ六二六-六二七	090626-090627	華嚴経本充行帳	花嚴経充行事 天平二十年	—	廿部六十華嚴経充本帳 天平十九年十二月	「第六帙」云々ヨリ「第六帙」云々マデ、	二次
S	—	2	⑪	14	14	1000211012	天平廿年墨充帳	—	未収	999999	—	筆墨充帳 天平二十年	—	写疏料筆墨充帳 天平十五年五月	「([] 墨半廷)」(半存)ト「(廿年正月廿四日充筆一二月十六日充墨一廷)」ノ二行、	二次
S	—	2	⑫	15	15	1000212012	花嚴経充行事	—	九ノ六二五-六二六	090625-090626	華嚴経本充行帳	花嚴経充行事 天平十九年、二十年	—	廿部六十華嚴経充本帳 天平十九年十二月	「第二帙」云々ヨリ「第五帙」云々マデ、	二次
S	—	2	⑬	16	16	1000213012	天平十九年写疏所解請筆墨按	—	二ノ七一-一七二	020711-020712	写疏所解	写疏所解請筆墨按 天平十九年	—	以受筆墨写紙并更請帳 天平十六年六月	写疏所解 申請筆墨事 天平十九年十月十五日ノ写疏所解 申請筆墨事 天平十九年十一月十二日ノ「志斐敷万呂写紙百七十五張」云々ノ次行「大弓削若万呂写紙二百(並経)」(僅欠、未収)マデ、	二次
S	—	3	①	1	1	1000301012	花嚴経充行事	—	九ノ六二七-六二八	090627-090628	華嚴経本充行帳	花嚴経充行事 天平十九年、二十年	—	廿部六十華嚴経充本帳 天平十九年十二月	「(朱書)「康(庚)」ノ花嚴経六十卷」ヨリ「第一帙」云々マデ、	二次
S	—	3	②	2	2	1000302012	天平十九、廿年充紙帳	—	三ノ一七二-一七三	030172-030173	経師充紙帳	紙充帳 天平十九年、二十年	—	廿部六十華嚴経充紙帳 天平十九年十月	「(正用九十七枚ノ空一破一反一)第六帙初五巻料)」ヨリ「養徳人足(天平十九年)十月六日(廿)八日(廿ノ反一))」マデ、	二次

稲葉蓉子(早稲田大学大学院文学研究科, 国立歴史民俗博物館研究協力者)
林 友里江(東京大学大学院人文社会系研究科, 国立歴史民俗博物館研究協力者)
(2014年1月7日受付, 2014年7月28日審査終了)